

2019年5月28日

2019年度 第1回

学校関係者評価委員会 報告書

作成者(書記): 平賀

| | |
|-----|---|
| 日 時 | 2019年5月28日(火) 12:30~14:30 |
| 場 所 | 札幌ベルエポック美容専門学校 新館202教室 |
| 出席者 | <p><委員></p> <p>【業界団体代表】</p> <p>岩川 祥哉 札幌美容協働組合 副理事長 須藤 美和 札幌美容協同組合 理事 阿部 弘 一般社団法人 日本カラーコーディネーター協会</p> <p>【企業代表】</p> <p>山崎 敬正 有限会社 GINGER代表 山崎 由紀子 株式会社バーニッシュカンパニー 常務取締役</p> <p>【地域代表】 西村 知子 東北第2町内会 会長、西村ビルオーナー</p> <p>【保護者代表】 松村 千尋 2年在校生保護者</p> <p>【卒業生代表】 佐藤 明彦 平成15年度本校卒業生1期生 株式会社 芭里絵アローズ ステラプレイス店店長</p> <p>【高等学校代表】 高橋 知宏 北海道芸術高等学校 キャンパス長</p> |

<学校側参加者>

藤井 英嘉 札幌ベルエポック美容専門学校 学校長
下山 記弘 札幌ベルエポック美容専門学校 事務局長
藤本 佳奈 札幌ベルエポック美容専門学校 教務部長
大澤 慶太 札幌ベルエポック美容専門学校 美容師科学科長
中林 美幸 札幌ベルエポック美容専門学校 ヘアメイク科学科長
坂本 卓 札幌ベルエポック美容専門学校 TB科学科長
平賀 直子 札幌ベルエポック美容専門学校 学生サービスセンター

- ・藤井学校長から挨拶→職業実践専門課程について説明。
- ・学校責任者（下山事務局長）から挨拶、本委員会の目的確認・今日の流れの説明
- ・委員のご紹介→お一人ずつご挨拶

| | |
|----------------------|---|
| <p>自己点検、自己評価について</p> | <p>■滋慶学園グループの建学の理念（実学教育、人間教育、国際教育） 建学の理念に基き判断を行い、カリキュラムを作成 学生教育の基準となるもの 実学教育＝即戦力となる為の技術の教育 人間教育＝入学前から卒業後までのフローでの教育 国際教育＝グローバルな視点を身につけることが必要 ■特色のある教育 現場での教育、業界直結の教育が特徴</p> |
| <p>学校運営</p> | <p>■事業計画の作成 組織目的から予算まで作成し事業計画を元に運営を行っている <u>課題は、業務のシステム化</u> 働き方改革などに伴い業務のシステム化は行われているが業務が多岐にわたっており、またそれぞれ独立したシステムになっていてフローで構築する必要がある。</p> |
| <p>教育について</p> | <p>2018年退学率について 在校生数 419名/退学転科者 27名 内訳 1年生 23名 2年生 4名 ■2年生で退学する学生が微増している点 3学科それぞれ学生の質も違う為、傾向が違う。 美容師科であれば国家試験対策授業での反復練習が続く事、メンズセット希望層の増加に対する受け皿（授業）が不足していた事が課題。 ■国家試験合格率・合格に向けた対策の紹介 各種検定試験の合格率を報告 国試不合格者は卒後でも必ずフォローを行っている ■就職 就職希望者は全員内定を頂いている（就職率 100%） <u>課題は就職を希望しない学生がいることと離職について</u></p> |
| | <p>主体性と人間力を身につける学びはどうしたらいいか 人間力とはどのようなものか（討議） 松村様 娘は人前で何かをするのが好きだが最終的に実行するのも決めるのも</p> |

| | |
|---------------|--|
| | <p>本人。何を努力したら周りの方が協力をしてくれるのか、自分が行動することによって周りを巻き込めることに気づいてほしい</p> <p>西村様</p> <p>簡単に主体性、発信力はつかないかと思う まずは周りに気遣いできる力、1歩先を読む力が大切なのではないか</p> <p>高橋様</p> <p>子供達が面白い、やりたいと思う器を周りの大人が準備することが必要 一部分を担うことはできるが子供達だけですべてを作り上げることはできない。成長の伸びしろは大人がつくる</p> |
| <p>学生への支援</p> | <p>■就職専門のスタッフ、担任、学校全体で支援体制 17歳で職業を決めることが不安、迷いからD0につながることもある 選択肢の1つとして転科、転校も可能である</p> <p>■学費サポート 7割の学生が奨学金を利用している 授業料の分割など、各家庭と連携して個別対応している。</p> <p>■スクールカウンセラー 精神的支援</p> <p>■保護者だより 4学期の節目ごとに文書で発送している。 授業風景はインスタグラム等のSNSでの発信が主流になっており、保護者のフォローも頂いている。</p> <p>■安否確認システム 震度5以上の地震があった際に学生の安否が確認できるシステムを導入している。(メール・LINEで返信) 昨年9月の震災では停電に対する脆弱さが浮き彫りになった。 備蓄(水・食糧)についても準備している。</p> |
| <p>教育環境</p> | <p>■東京研修 各学科各コースごとに個別の研修を実施した。(映像で紹介) 学生の感度を高める→就職につながるメリットがある。</p> <p>■海外研修 ヨーロッパ研修、今年度より韓国研修を実施予定</p> |
| <p>社会貢献</p> | <p>■震災時にチャリティサロンを実施 ■地域清掃(ゴミ拾い)を実施</p> |

| | |
|---------|--|
| 授業見学 | 各学科ごとに分かれて授業見学を実施 |
| 質疑応答 | <p data-bbox="424 309 523 353">松村様</p> <p data-bbox="424 365 1477 454">授業見学をして娘の様子が見られて良かった。保護者の立場からの意見としては授業を見学できる参観日を増やして欲しい。</p> <p data-bbox="424 465 523 510">西村様</p> <ul data-bbox="424 521 1477 925" style="list-style-type: none"> ・働き方というキーワードがあったが、地域の小学校でも教員の働き方改革の話が出ていて、子ども達に関わる時間が削られないか懸念がある。 ・地域の小学生の学校見学を実施したいので受け入れをお願いしたい。 <p data-bbox="424 678 1257 723">子供は美容学校の様子を垣間見れるだけでもすごく楽しい</p> <ul data-bbox="424 734 1257 779" style="list-style-type: none"> ・地域と学校の距離が近くなってきている点がすごくいい <p data-bbox="424 790 1353 835">地域の夏祭り、ベルの文化祭でのメイクなど子供達が喜んでいる</p> <p data-bbox="424 846 1477 925">防災に関して町内会との共有を行うことの提案（学校で充電できるなどの情報があるだけでもうれしいので情報をまとめて教えてほしい）</p> <p data-bbox="424 936 523 981">高橋様</p> <p data-bbox="424 992 1337 1037">授業を見学してみて、学生の姿勢・挨拶が素晴らしいと感じた。</p> <p data-bbox="424 1048 1433 1093">高校と協同して、学生のために面白い仕組み仕掛けを作っていきたい。</p> |
| 次回実施予定日 | 2020年5月の3週目、4週目の火曜日に実施予定（改めて日程を連絡）。 |